



令和元年度 鹿児島学習定着度調査の結果について

令和元年度調査が、小学校5年生及び中学校1・2年生を対象に令和2年1月15日～16日に実施されました。この度、県の結果が3月12日に公表されましたので、県及び本町の平均、県との比較についてお知らせいたします。

〈調査結果一覧表〉

		小学校5年			中学校1年			中学校2年		
		町平均	地区平均	県平均	町平均	地区平均	県平均	町平均	地区平均	県平均
国語	基礎基本	79.3	75.5	76.6	85.9	81.9	82.8	77.8	77.2	78.1
	思考表現	75.7	67.5	68.4	76.8	73.2	73.6	65.4	64.7	66.4
	全体	78.0	72.5	73.6	82.7	78.9	79.6	74.0	73.3	74.5
社会	基礎基本	75.3	73.8	73.6	65.0	63.8	67.2	61.7	58.0	59.7
	思考表現	77.8	68.1	69.0	65.4	55.9	60.1	75.3	62.9	64.6
	全体	76.0	72.1	72.2	65.1	61.2	64.9	65.8	59.4	61.2
算数・数学	基礎基本	86.3	80.6	79.9	85.4	77.6	79.2	64.6	64.0	65.9
	思考表現	78.4	69.4	69.7	59.6	51.5	54.6	46.0	47.3	50.9
	全体	83.8	77.0	76.7	77.1	69.3	71.3	58.2	58.2	60.7
理科	基礎基本	89.8	87.5	87.5	76.9	68.5	71.5	62.0	58.5	61.6
	思考表現	74.1	68.7	70.2	46.8	46.5	51.3	50.0	47.5	50.7
	全体	84.1	80.7	81.2	66.8	61.2	64.8	58.0	54.8	58.0
英語	基礎基本				72.5	66.4	69.6	63.2	61.2	65.2
	思考表現				66.7	61.3	64.1	48.1	47.8	51.6
	全体				70.7	64.7	67.9	58.6	56.9	61.0
全体通過率合計		321.9	302.3	303.7	362.4	335.3	348.5	314.6	302.6	315.4

※ 一覧表の「平均」の数字は平均通過率(%)を表します。

※ 通過率とは、設問の解答が正答・準正答であった場合、「通過」とし、通過した児童生徒の割合をその集団における通過率といいます。

学力を伸ばすには、学校の授業のほか、家庭学習習慣の定着が不可欠です！

〈調査結果考察〉

小学校では、全教科で県平均及び地区平均を上回っており、合計では地区内で上位となっています。「基礎基本」と「思考表現」に関する問題がバランスよくできています。

中学校では、1年、2年とも昨年に引き続き全ての教科で地区平均を上回りました。また、県平均も上回る教科が昨年度より多くなっています。「基礎基本」に関する問題への理解の深まりが、結果につながっていることがうかがえます。

今後も、各学年の授業において「基礎基本」の底上げを図りながら「思考表現」力を高めること、そして家庭学習では、学年に応じた内容や時間で、取組を充実させることが大切になってきます。

教育委員会では、町内小中学校との連携を推進し、授業改善と家庭学習の充実を重点に、学習内容の確実な定着に向けた取組を進めていきます。各家庭では、子供たちが学ぶ習慣を身に付け、学力を定着できるよう、見届けの御協力をお願いいたします。